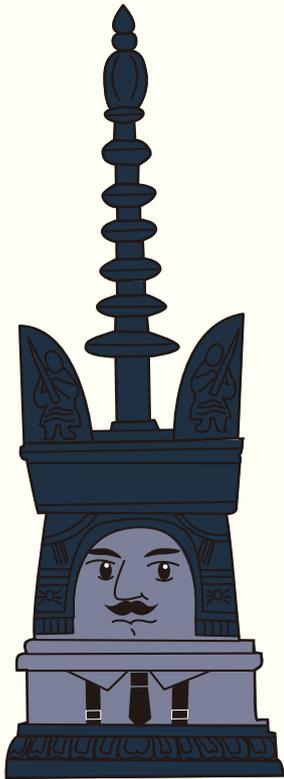
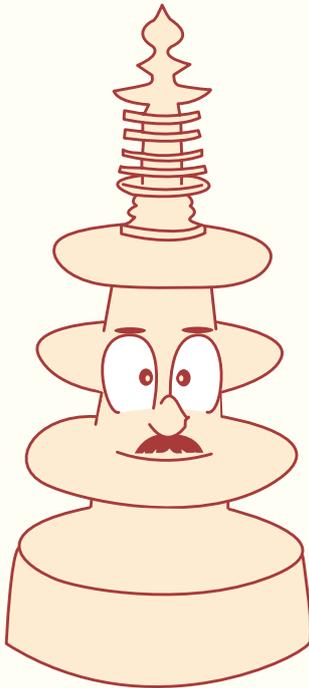




いの しょう とう  
 □ 祈りをこめた小塔 □



せんこうしゅくとうさん

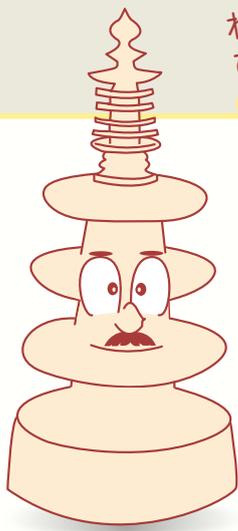


ひやくまんとうさん



でいとうさん

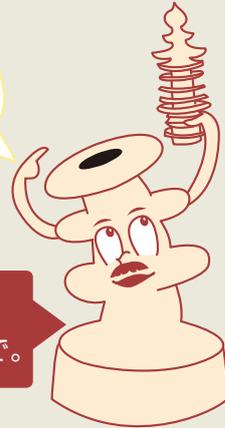
こ だい てんのう ちゅうごく おう ひと  
 古代の天皇や、中国の王さまなど、さまざまな人が、  
 て 手のひらにのるほどのちい とう  
 小さな塔をつくりました。  
 これらのしょうとう しゃか おし ぎょうてん しんこう  
 には、釈迦の教えである経典への信仰がこめられています。  
 いの しょうとう み  
 人々の祈りがこめられた小塔を、じっくり見てください。



わてが  
ひやくまんとうさんやで。

ひやくまん とう  
**百万塔**を  
みてみよか

そうりんぶ  
相輪部が  
はずれるで。



ふじわらのなかまろ らん  
藤原仲麻呂の乱で、  
なひととむら  
亡くなった人を弔い、  
へいわくに  
平和な国をねがった  
しょうとくてんのう いの  
称徳天皇の祈りが  
こめられておる。

あな ぶつきょう じゅもん  
あたまの孔に仏教の呪文、  
だらに  
「陀羅尼」をかいた紙いれるで。



だらにきょう  
陀羅尼経

せかい さいこ いんさつぶつ  
世界最古の印刷物といわれている。

みくらべてみよう！



ひやくまんとう かしょ おおでら  
百万塔は 10ヶ所の大寺におさめられたが、  
いま ほうりゅうじ つた  
今は法隆寺だけに伝わっている。

ひやくまんとう  
百万塔 (法隆寺所蔵)

ひやくまんとうさん  
かどのない、  
温和なパパ。

プロフィール

しゅっしんち にほん へいじょうきゅう いま ならし  
出身地：日本の平城宮（今の奈良市）

ほうき がんねん かんせい  
宝亀元年（770）に完成

ことし さい  
今年で 1246 歳くらい

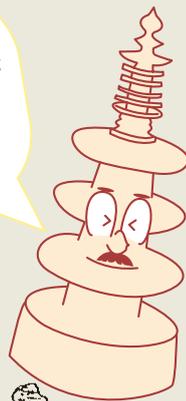
きょうだい まんにん  
兄弟はナント 100 万人！



へいじょうきゅう ばしょ  
平城宮の場所

ようみたら  
おお  
大きさはバランスが  
ひとつずつ  
ちがうねんで。

250人ぐらいのこうじん  
たった6年で  
100万もの塔を  
こさえたんやで。



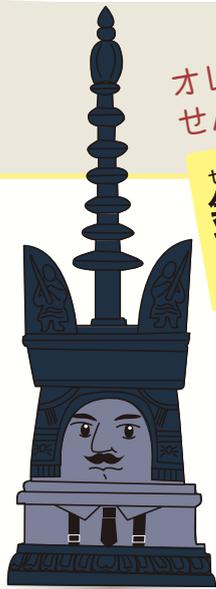
ロクロびきのようす  
（『昭和資財帳5 法隆寺の至宝』小学館 1991）



しゅつど しっぱいさく  
出土した失敗作

ロクロをつかってけずり、  
とうしんぶ そうりんぶ  
塔身部と相輪部をそれぞれこさえた。  
へいじょうきゅうせき しっぱいさく しゅつど  
平城宮跡からは失敗作も出土しとるよ。

なら  
\*奈良のことば  
こさえた……つくった

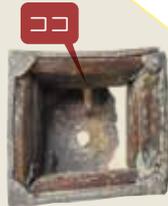


オレが  
せんこうしゆくとうさんだぜ。

せんこうしゆくとう  
銭弘俶塔を  
しょうかい  
紹介しよう

うち  
丙がわに、  
でっぱり(かぎ)  
があるのだよ。  
だらに  
陀羅尼をいれた  
フクロをかけたとも  
いわれている。

オレの  
ゆらい  
由来が書かれた  
めいぶん  
銘文も刻まれて  
いるんだよ。



そこ  
底からのぞくと



なか  
中のようす  
(イメージ)



うち  
丙かべの銘文

「吳越國王  
銭弘俶敬造  
八萬四千寶  
塔乙卯歲記」

みくらべてみよう！



# せんこうしゆくとうさん

慈悲深い一面も。  
四角四面のしっかり者。

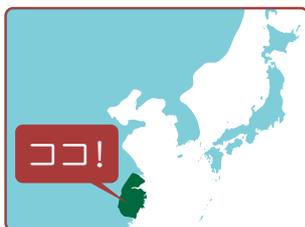
## プロフィール

しゅっしんち ぐえつこく ちゅうごくせつこうしやう  
出身地：吳越国（今の中国浙江省）

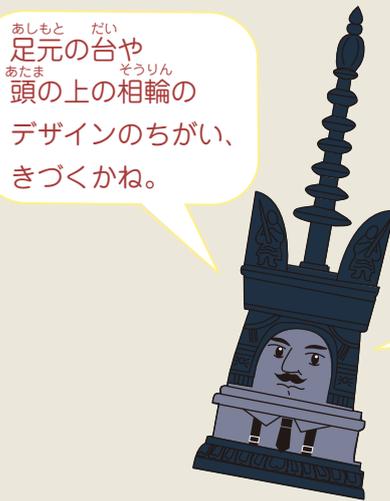
けんとく ねん 955 ぐろにたんじやう  
顕徳2年（955）ごろに誕生

ことし さい  
今年で1061歳くらい

きやうだい まん せんにん  
兄弟は8万4千人！？



ぐえつこく ばしよ  
吳越国の場所



あしもと だい  
足元の台や  
あたま ぞうりん  
頭上の相輪の  
デザインのちがい、  
きづくかね。

せんこうしゆくはちまんしせんとう  
銭弘俶八万四千塔

右から  
黒川古文化研究所蔵  
京都国立博物館蔵  
来迎寺蔵  
奈良国立博物館蔵  
金剛寺蔵

しゅうり  
修理されたり、  
かざりがついか  
かざりが追加されたり。  
せんこうしゆくとうさんは  
なが たいせつ  
長いあいだ、大切にされて  
きたのだ。



へいあんじだい いこう  
平安時代以降には  
にほん も  
日本にも持ってこられた。  
ちゅうごく べんきやう えいさい  
中国で勉強した栄西などの  
ぞうりよ  
僧侶がもってきた  
とう  
塔もあるようだ。

わたしが  
でいとうさんだ。

でいとう  
泥塔の  
話を  
する



でいとうさん

地味にみえて、  
あつまるのが大好きな  
実は仲間と

プロフィール

出身地：日本の伯耆国  
(今の鳥取県琴浦町)

700～800歳くらい？

きょうだいは7万人？



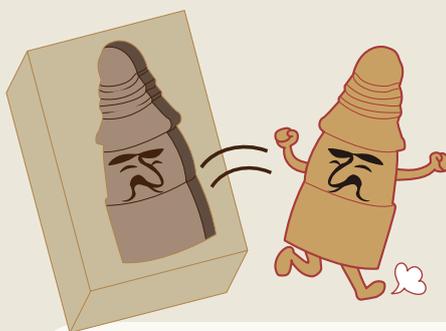
伯耆国の場所



..... 屋根

地蔵菩薩の梵字(古代インドの文字)  
が浮き彫りに

..... 法華経を1文字きざむ  
(法華経の文字数は7万以上  
1文字で1塔つくと7万塔  
以上になる!!)



でいとう かたねんど  
泥塔は型に粘土  
をつめて形を  
つくったで。

やねかたちおお  
屋根の形や大きさも  
いろいろだなあ。  
ようけの型を  
つかっただらなあ。



えっとの塔をらくに  
つくれるけー、  
ようけの人に  
愛されただけ。  
全国の遺跡から  
みつかるとるだーで。

でいとう  
泥塔

(奈良国立博物館所蔵)

写真提供 奈良国立博物館

撮影 森村欣司(上の単体の写真も同じ)

\*鳥取県中部のことは  
えっと…たくさん  
ようけ…多い



国内の泥塔出土地